

SUMA GAKUEN JUNIOR HIGH SCHOOL 2025



SUMA GAKUEN

須磨学園中学校
2025年度 学校案内



to be myself,...

なりたい自分になる。そして…

須磨学園は一人ひとりの自己実現を目指しています。

「なりたい自分」は、一人ひとり違います。

一人ひとりが自らの目標を求め、見つけ、努力し、その目標を達成する。

学校はそのための器であり、また枠組みであります。

須磨学園は深く大きな温かな器でありたい。

やわらかくしなる枠組みでありたい。

「なりたい自分」とは、社会の中で実現していくものだと、私たちは考えています。

そして「なりたい自分」になるだけではなく、

「なりたい自分になって、そして、社会とどのように関わっていくのか」を

考えていただきたい。

須磨学園は、常に「社会の中の自分」を強く意識しています。

変動する社会の中で、清く、正しく、たくましく、

自己を実現できる人を育てることを目指しています。

須磨学園のあゆみ

1922(大11) 西田のぶ 須磨区大手子守前に 須磨裁縫女学校を創立	1999(平11) 校名を須磨学園高等学校に改称、 男女共学へ移行
1938(昭13) 校名を須磨女学校と改称、 長田区平和台町に新築移転	2001(平13) 西和彦 学校長に就任
1951(昭26) 学校法人須磨学園に改組	2002(平14) 共学1期生卒業、西和彦 学園長に就任 創立80周年記念式典
1960(昭35) 須磨区板宿町に校舎を新築移転	2004(平16) 須磨学園中学校 開校
1984(昭59) 西邦大 須磨学園理事長に就任	2010(平22) 中高一貫1期生卒業
1992(平4) 全館冷暖房設備完成	2012(平24) 創立90周年記念式典
1997(平9) 校内LAN・インターネット立ち上げ、 創立75周年記念式典	2019(令1) 設置者変更により、 夙川中学校・高等学校運営開始
1998(平10) 西泰子 須磨学園理事長に就任	2022(令4) 創立100周年記念式典・シンポジウム 卒業生講演「TBMフォーラム」



校祖
初代理事長・校長
西田のぶ



主体性を育てる
理事長 西 泰子



6年一貫でなければ
できない教育

学園長 **西 和彦**

中学高校課程をなるべく早く終え、受験準備に早く取りかかるように、普段の授業に取り組みます。その余裕によって、いろいろな新しい人生の課題に取り組んでいきます。中学高校時代のどこかで、「自分は何なのか」ということに目覚める瞬間がやってきます。その時のために、情報技術、新聞・読書、国際理解、道徳・良心・平和、リーダーシップ、自己実現などの分野で、大人になるための勉強をします。本学園の多様な教育課程を通して、一人ひとりが個人の持つ潜在的な可能性に目覚めて21世紀の日本を担う人材に育っていただきたいと願っております。

須磨学園は、時代の要請と社会の要求に応えることを目標とし、次の段階の教育を受けるに相応しい学力と人間性を兼ね備えた目的意識の高い生徒の育成を目指しています。色々な人のありようや価値観を認めていくこの時代の中で、「どのような自分になるのか・なりたいのか」「自分は社会とどのように関わっていくのか」をそれぞれに考えてもらうことを大切にしています。知識の習得だけでなく自分が考えて決めた進路を選択し、主体的に生きていっていただきたい。一人ひとりが流されることなく「こうありたい自分」になるためにひたむきに努力し、自己を実現していただきたい。私たちはそのための支援を惜しません。

法人理念

わたしたちは
地域が誇れる
魅力ある学校づくりを通じて
「個」の自立心と向上心を
常に育み
心豊かな社会づくりに貢献します。

法人ポリシー

Being fair.

校訓

学ぶよろこび。
考える力。
思いやる心。
実行する勇気。

スクールマインド

建学の精神 清く、正しく、たくましく。
教育理念 心に力を。
教育目標 「自立する力」「向上する心」を育む。
教育方針 「個」の尊重。「個」の育成。
教育環境 明るく、もっと明るく。



社会の中で 「なりたい自分」を実現するために

専門性・人間性・国際性 3つの「生きる力」を身につけ、
「なりたい自分」になって「社会と関わっていく」。



須磨学園の8つの教育方針

「なりたい自分」を実現するための3つの「生きる力」を養う



PM TMを使うことで偏らない学習プランができます。

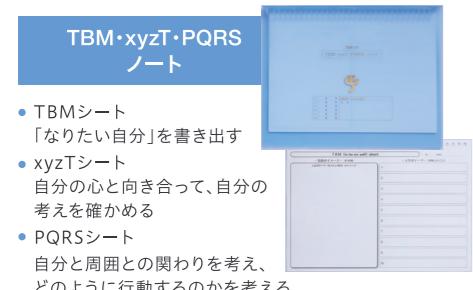
TBM教育

真の目的は「創造性を育む」こと

金曜日の1限に、「PMTMの時間」があります。「目標を達成するために何をすべきか」を書き出すのがPM(プロジェクトマネジメント)、そして「それをいつするのか」をスケジュールに落とし込むのがTM(タイムマネジメント)です。

TBM(To Be Myself)シートの活用でさらに中身のあるものに

TBMシートでは新学期を迎えるたびに将来の夢や長期的なテーマについて考え、シートに書いていきます。「なりたい自分」をイメージしておくことで日々の取り組みがさらに中身の濃いものになります。



TBM・xyzT・PQRS
ノート

- TBMシート
「なりたい自分」を書き出す
- xyzTシート
自分の心と向き合って、自分の考え方を確かめる
- PQRSシート
自分と周囲との関わりを考え、どのように行動するのかを考える



PM(プロジェクト
マネジメント)ノート

- 大きな目標
(なりたい自分・進路目標)
小さな目標
(1年・学期・月・週)を決める
- 目標達成のためにするべきことを決める
(具体的な学習・部活動・趣味等)

TM(タイムマネジメント)
ノート

- 「する」と決めたことを
「いつするか」を決める
(スケジュール管理)
- 過ごした時間を分析し、
生活に改善を加える

国際理解教育

違いを違いとして受け入れる

海外研修旅行など異文化に接する機会を数多く設けています。国際社会では、人の関係に垣根を作らず、コミュニケーションをとることが重要です。異文化に接する時に、違いがあるがままに受け入れる寛容性を育みます。また異文化に対する心理的ハードルを下げ、オープンマインドで異文化交流に臨みます。

海外短期留学(高1希望者対象)

夏と春の2回に分け、希望制で短期留学を実施しています。大学の学生寮で約2週間滞在し、語学研修や大学のプログラムなどに参加することで英語力を磨き、国際的視野を広げます。様々なアクティビティを通して大学生や現地の人々と英語で交流し、その国の文化に対する理解を深めます。留学先は、ハーバード大学・スタンフォード大学(アメリカ)、オックスフォード大学・ケンブリッジ大学(イギリス)、ブリティッシュコロンビア大学(カナダ)など多岐にわたります。

※訪問先・滞在期間・プログラムの内容は、年度ごとに異なります。

グローバルスタディーズプログラム(高1希望者対象)

世界有数の大学に通う学生たちとディスカッションやプレゼンテーションを英語で行います。本校を会場とし、夏・春に実施します。希望者は海外から参加する大学生・院生のホームステイを受け入れて、家族ぐるみで国際交流を図ることができます。

ICT教育

情報社会に必要なリテラシーと モラルの向上を図る

校内にWi-Fi環境を完備しています。1人1台の「制パソコン・制携帯(スマートフォン)」を配付し、危険性やルールを指導します。授業や課題などで積極的に活用し、情報リテラシーの向上を図っています。オンラインの授業にもスムーズに対応できます。

BNIT教育

演習を通じて、 メディアリテラシーを養成する

BNITとは、Books・Newspapers・Internet・Televisionの頭文字を組み合わせたもので、情報検索の方法を学び、問題解決能力、メディアリテラシーなどを養う授業です。個人研究や大学生活でも生かせる論文執筆の基礎力も身につけられます。

環境教育

環境と社会の持続的な 関わり方を日常生活から学ぶ

省エネ、省資源、古紙リサイクル、ごみの分別回収の徹底などを行っています。また、年1回全校生徒にアンケートを実施し、環境への意識を高めています。近年はSDGsへの関心を高める活動も実施しています。

LCT(リーダーシップ)教育

集団の中で「自分の役割」 を考え、行動する力を養う

学校行事などを通じ、リーダーシップやチームワークを考える機会を設けています。校内に正式なボイスカウト「兵庫連盟神戸地区第80団」を新設しました。キャンプなどを通し、さらに実践的なリーダーシップを学ぶことができます。

キャリア教育

様々な体験を積み重ね、 「なりたい自分」を見つける

身近な人への職業インタビューに始まり、国内外の大学や研究所、企業を数多く訪問します。様々な進路を実現した卒業生から話を聞く機会もあります。自分の好きな分野や得意分野を見つけ、専門性を高め、進路を実現する力を育成します。

平和教育

長崎に始まり広島で終わる 「平和」であることの意味

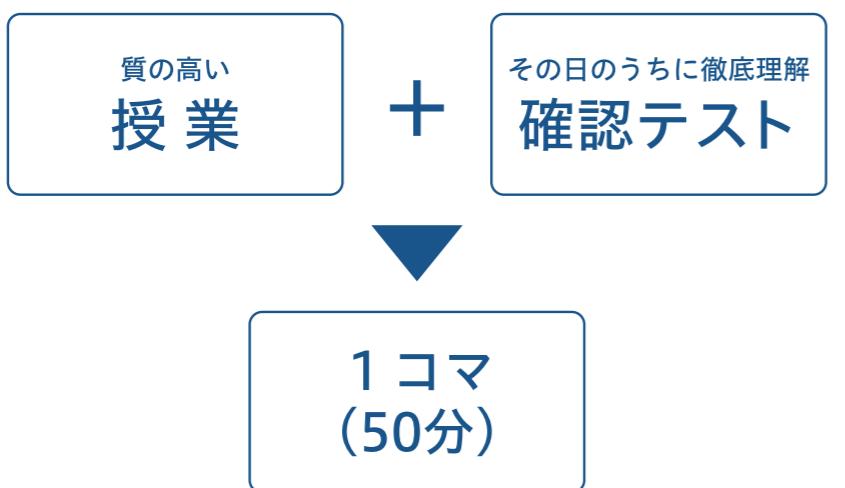
平和の重要性を学ぶ目的で、中1で長崎、高3で広島を訪問します。現地を訪問する前に、被爆体験伝承者をお招きし、講話をしていただきます。現地訪問は、よりリアルに戦争の悲惨さや平和の尊さを感じるものとなります。

授業が基本

授業 + 確認テスト

その日のうちに徹底理解

授業と確認テストで1コマと考えます。「その日のうちに完全に理解する」を目標とし、放課後には確認テストの結果をもとに、再テストや個別指導を実施します。



インターネット授業配信

学びを止めない双方向授業

感染症の流行時や台風などの気象警報によって登校できない場合でも、自宅と学校をインターネットでリアルタイムに結び、様々なツールを活用しながら学びを継続できます。時間割に沿っていつも通りの学校生活、各教科の授業を行います。授業は座学だけでなく、体育や音楽など実技も実施します。

探究理科・数学

探究理科では、実験を通して科学的な考察を行い、知的好奇心を刺激します。探究数学では、計算だけではない数学の奥深い部分に迫ります。なぜこのような結果になったのか、どのように説明すればよいのかを論理的に考えます。

CLIL Content and Language Integrated Learning

数学・理科・社会の授業内容を英語で学習します。英語でコミュニケーションを取りながらワークシートにも取り組み、それぞれの教科を学習していきます。

特別授業

各学期末に特別授業を実施します。考査や模試などの結果を分析し、チェック(確認)&リテンション(定着)を何回も重ねていくことで確実に学力をつけます。(全員参加で夏期・冬期・春期に実施)

Active Speaking Assessment

NTE(Native Teacher of English)による実践的な英会話トレーニングを少人数で実施します。海外研修旅行などで行う学校交流会で現地の生徒と英語で臆することなく話せるよう、簡単な日常会話から状況に応じた会話まで学習します。

充実したカリキュラム

◎主要教科にみる中・高一貫カリキュラム進度表(例)

※基本進度…コース別に授業を展開しますが、その中でも各コース共通の核(コア)となる進度です。※枠内の数字は各教科の1週間あたりの時間数です。

	J1(中1)	J2(中2)	S1(中3)	S2(高1)	V1(高2)	V2(高3)
英語	基本進度 中1 ● General English ● Oral Communication ● CLIL (Content and Language Integrated Learning) ● 探究英会話 (Active Speaking Assessment) ● 代数 ● 幾何 ● 探究数学 ● 国語 ● 口語文法 ● 読書指導と作文指導 ● 書写 ● 探究ICT ● 生物範囲 ● 地学範囲 ● 探究理科 ● 地理 ● 公民および政治・経済 ● ハンドクラフト	基本進度 中2 ● General English ● 英語コミュニケーションⅠ (英語4技能の総合的学習レベル1) ● Oral Communication ● CLIL (Content and Language Integrated Learning) ● 探究英会話 (Active Speaking Assessment) ● 代数 ● 幾何 ● 探究数学 ● さざなみ文章の読み方を学ぶ ● 古典作品の読み方を学ぶ ● 古典文法の理解を深める ● 古典文法に親しみ ● 口語文法 ● 読書指導と作文指導 ● 書写 ● 探究ICT ● 地理 ● 公民および政治・経済 ● ハンドクラフト	基本進度 中3 ● General English ● 英語コミュニケーションⅡ (英語4技能の総合的学習レベル2) ● Oral Communication ● CLIL (Content and Language Integrated Learning) ● 探究英会話 (Active Speaking Assessment) ● 代数 ● 幾何 ● 探究数学 ● さざなみ文章の読み方を学ぶ ● 古典作品の読み方を学ぶ ● 古典文法の理解を深める ● 古典文法に親しみ ● 口語文法 ● 読書指導と作文指導 ● 書写 ● 探究ICT ● 地理 ● 公民および政治・経済 ● ハンドクラフト	基本進度 高1 ● 英語コミュニケーションⅢ (英語4技能の総合的学習レベル3) ● Oral Communication ● CLIL (Content and Language Integrated Learning) ● 探究英会話 (Active Speaking Assessment) ● 代数 ● 幾何 ● 探究数学 ● さざなみ文章の読み方を学ぶ ● 古典作品の読み方を学ぶ ● 古典文法の理解を深める ● 古典文法に親しみ ● 口語文法 ● 読書指導と作文指導 ● 書写 ● 探究ICT ● 地理 ● 公民および政治・経済 ● ハンドクラフト	基本進度 高2 ● 英語コミュニケーションⅣ (英語4技能の総合的学習レベル4) ● Oral Communication ● CLIL (Content and Language Integrated Learning) ● 探究英会話 (Active Speaking Assessment) ● 代数 ● 幾何 ● 探究数学 ● さざなみ文章の読み方を学ぶ ● 古典作品の読み方を学ぶ ● 古典文法の理解を深める ● 古典文法に親しみ ● 口語文法 ● 読書指導と作文指導 ● 書写 ● 探究ICT ● 地理 ● 公民および政治・経済 ● ハンドクラフト	基本進度 高3 ● 英語コミュニケーションⅤ (英語4技能の総合的学習レベル5) ● Oral Communication ● CLIL (Content and Language Integrated Learning) ● 探究英会話 (Active Speaking Assessment) ● 代数 ● 幾何 ● 探究数学 ● さざなみ文章の読み方を学ぶ ● 古典作品の読み方を学ぶ ● 古典文法の理解を深める ● 古典文法に親しみ ● 口語文法 ● 読書指導と作文指導 ● 書写 ● 探究ICT ● 地理 ● 公民および政治・経済 ● ハンドクラフト
数学	7	6	6	6	6	6
国語	6	6	6	6	6	6
理科	4	4	6	6	6	6
社会	4	4	6	4	4	6
	この進度表は2025年度予定のものです。					

授業が終われば自ら学ぶ

自ら決める放課後

多様な授業後の過ごし方

個別指導、特別講座を受ける人、部活動に参加する人など授業後の過ごし方は、一人ひとり異なります。

9時学

夜9時まで自習が可能

集中して学習したい生徒のために、午後9時まで自習室を開放しています。

特別講座

授業の定着を図る

授業で学習したことの定着を図るために、放課後に特別講座を設けています。3つのレベルに分かれており、希望して講座を選択することができます。

特別講座

Basic (基礎)	Standard (標準)	Advanced (発展)
指名・希望選択	希望選択	希望選択



徹底した個別指導

1対1の個別指導

徹底した個別指導で築く生徒と教員の信頼関係

須磨学園の最大の特徴は手厚い個別指導です。一人ひとりの課題を1対1で解決し、生徒のやる気を引き出す個別指導こそが生徒個々の真の成長につながるものであると確信しています。

少人数指導

生徒一人ひとりの質問に応える

同様の疑問を持つ生徒たちに解説をするなど、状況に応じて少人数指導を行います。授業・特別講座や個別指導に加えて、生徒たちにとって非常に有意義な機会となっています。

中2 特別講座の時間割(例)				
月	火	水	木	金
17:00	数学 Basic	英語 Basic	英語 Basic	数学 Basic
	国語 Basic	国語 Standard	数学 Standard	英語 Standard
18:10	国語 Advanced	英語外部試験対策	英語 Advanced	数学 Advanced

高3 特別講座の時間割(例)

月	火	水	木	金	土
16:30	京大・医学部物理 東大 リスニング	東大 世界史	東大 英語	京大 文系数学	13:30 阪大・神大 現代文
京大・医学部生物	阪大 理系数学	京大 理系数学	医学部 数学	京大 現代文	神大 数学
京大 英語	国公立大 現代文	英語	国公立大 英語	神大 化学	難関大 世界史
東大 古典	公務制入試 数学	神大 理系数学	共通テ対策 地理	阪大 古典	共通テ対策 リスニング
神大 文系数学	早慶上智 古典	国公立大 古典	共通テ対策 日本史	共通テ対策 世界史	15:10 京大 古典
共通テ対策 世界史	難関開立 英語	難関私大 日本史	フォローアップ 生物	共通テ対策 日本史	東大 現代文
東大 文系数学	東大 物理	京大・阪大 英作文	国公立大 理系数学	京大 英語	京大 化学
阪大 英語	京大 物理	国公立大 文系数学	共通テ対策 物理	神大 英語	
阪大 化学	阪大 物理	共通テ対策 倫理	共通テ対策 現代文	共通テ対策 英語	
フォローアップ 化学	国公立大 古典	共通テ対策 現代文		共通テ対策 古典	

制パソコン・制携帯（スマートフォン）

生徒1人につき1台のパソコン、スマートフォンを配付しています。使用を禁じるのではなく、危険性やモラルを学んで積極的に使いこなすことを目的としています。授業で使うだけでなく、生徒同士の連絡、授業連絡や緊急時の連絡など生徒と教員間の連絡にも活用しています。

Students' Voice

制パソコン・制携帯について

1人1台、パソコンとスマートフォンが配付されます。正しい使い方を教えてもらい、授業や行事、友人間の連絡などに活用しています。深夜の使用や有害サイトへのアクセス制限があり、安心して利用できます。

Students' Voice

個別指導について

個別指導では、先生との距離が縮まります。人見知りの私でも親身に教えていただき、質問がしやすくなりました。個別に毎日プリントを準備してくださるなど、先生方のおかげで成績が良くなりました。

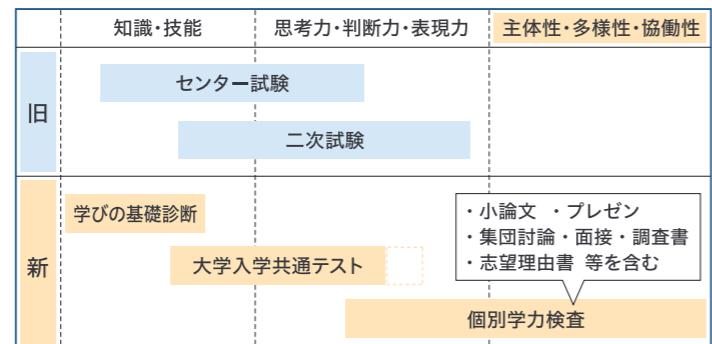
Students' Voice

特別講座について

特別講座は選択制なので、自分に合ったレベルのものやもっと伸ばしたい教科など、一人ひとりの目的に合わせて組み合わせることができます。また、曜日ごとに違う講座が開かれるので、部活動との両立も可能です。

大学新入試制度への対応

大学入試制度改革のポイント



須磨学園の取り組み

特別講座 少人数指導 個別指導	●英語学習の取り組み ●個人研究「傑作展」 ●論理国語講座 ●飛び立て!未来のScientists!講座 ●未来を見据えた教科「情報」 研修旅行+平和学習 ICT+LCT+TBM+ワークキャンプ
授業 + 確認テスト + 特別授業 + 9時学	

英語学習の取り組み

プラクティカルな英語学習

「話す」を中心とした英語4技能(話す・聞く・読む・書く)対策として、“Phonetics”(音から始める授業)で、まず正しい発音を身につけます。また英語を英語で理解することを重視します。

論理国語講座

研究・論文について理解し、論理的な表現力を養う

問い合わせや仮説の立て方、研究手法など研究の基本についての学習から始まり、引用の仕方、参考文献の書き方など、レポート・論文執筆のスタイルを習得します。また総合型選抜入試などに対応するため、小論文、志望理由書の書き方、ディベートのスタイルを実践指導します。

未来を見据えた教科「情報」

IoTの進化を考える

大学共通テストに向けた試験対策と並行しながら、パソコン・スマートフォンなどの情報ツールを使いこなせるようにするICT教育を行っています。情報Ⅰの授業では、IT分野の実務家であり、東京大学で講義をしていた学園長が、本校でも同様の内容で授業を実施することがあり、未来を見据えたIoT技術を基礎から学習していきます。知識の習得だけではなく、実習を通してアウトプットを繰り返し、理解を定着させていきます。

英語力を磨く

Phonetics(フォネティクス)

発音体系を身につけるために必要な「音から始める、耳を鍛える教育」です。英語が自然に口から出るように訓練する際、発音記号の理解が重要です。正しい発音の仕方(舌の位置・動かし方、口の動きなど)を習得するためのプラクティス、上達するためのエクササイズを繰り返します。

Phonics(フォニックス)

英単語のつづりと音の関係性を学びます。アルファベットの正しい発音の仕方から学び始めて、音を聞き、知らない単語でも聞いた単語のつづりを連想できるようになります。発音の向上だけでなく、単語のスムーズな習得にもつながります。

English Camp(イングリッシュキャンプ)

アクティビティを通じ、ネイティブスピーカーと英語でやりとりします。スピーキングの強化を重視したシチュエーション形式のプログラムを組んでいます。海外研修旅行にも役立つ実用的な英語学習ができます。

資格・検定試験

大学新入試制度の下で、リスニングの比重が高まるとともに、資格・検定試験を利用した入試が増えています。本校では実用英語技能検定などを活用しながら、新入試に対応できる力を身につけます。

CLIL(クリル)

Content and Language Integrated Learning

数学・理科・社会と英語の語学学習を統合した授業です。教科内容を題材に英語の4技能を高め、生徒たちの発信能力を向上させるなど、英語教育の質的向上を目指します。

レシテーションコンテスト

中学生、高校1年生が全員参加し、英語科教員などが審査をする校内英語暗唱コンテストです。課題英文を暗唱し、暗唱の正確さだけでなく、発音、抑揚、ジェスチャーなど総合的に審査されます。

Teachers' Voice

英語科

Not Only a Language, But Also a Tool

We learn English as a language, but in life, we use English as a tool for communication — a tool for sharing information, thoughts, ideas, hopes, and dreams. My goal is to give students as many opportunities as possible to use English to communicate with each other at Suma, so that they are comfortable using it in the wider world.

理科

「連鎖」

「生物」では細胞内の仕組みのようなミクロな分野から、生物と環境の相互作用のようなマクロな分野まで、多様な視点で生命現象を学びます。これらの生命現象の仕組みや関係性を知ることによって、「見えている」世界が「見えていない」現象の連鎖の結果であることがわかるはずです。「生物」を通して複雑な世界と一緒に理解していきましょう。

A

難関国公立大学を目指すコース

Students' Voice

A コースについて

面白く授業をしてくださる先生ばかりで、楽しく学べます。また、授業後の特別講座で授業内容を完全に定着させるすることができます。私は家ではあまり集中できないので、テスト前には9時学を利用してしています。生徒同士も仲が良く、行事ではより良いものを作り上げようと皆で協力し合います。友達と高め合いながら楽しい日々を過ごしています。

土曜日だからできる探究授業

まとまった時間を確保できる土曜日には、主体的に学ぶ場として探究の授業が設けられています。与えられたテーマから課題を見つけ、その課題解決に向けた仮説を立て、調べた情報を整理・分析して、クラスメートと話し合いや協力をしながら課題解決に取り組みます。プレゼンテーションの技法も学び、結果をまとめ、発表するアウトプットの機会もあります。

こうした経験を積んで、科学の甲子園ジュニアや科学地理オリンピックなど校外のコンテストに自発的に参加する生徒もいます。

B

最難関国公立大学を目指すコース

Students' Voice

B コースについて

須磨学園では、質の高い授業によって学力向上を実感でき、生徒同士で自然と競い合う意識が生まれ、互いに高め合って勉強しています。さらに、先生方は明るく、親身になって教えてくださるので、気軽に質問でき、楽しく授業を受けることができます。また、勉強だけではなく、将来に生かせる探究の授業や、紹介が深まる様々な行事が年間を通してたくさんあるので、充実した学校生活を送ることができます。

Teachers' Voice

数学科

成長の為の気付き

数学の理解には「分かる」「解ける」「得点できる」の3つの段階があると思います。しかし、最近「解ける」には2つの段階がある事に気付きました。それは「解けた事がある」「いつでも解ける」の2つです。今自分がどの段階に居るのかを把握する事が次の成長に繋がります。私は皆さんに気付きを与える授業を目指しています。

理科

「なぜ?どうして?」を大切に

私たちは様々な現象に囲まれて暮らしています。その現象を当たり前として見過ごさずに「なぜ?どうして?」と気にすると、そこには科学の世界が広がっています。私たちと一緒に理科を学び、「なぜ?どうして?」を発見・解決することで、物事の本質を知り、科学の世界に飛びこんでみましょう。

社会科

新しい「社会」への旅

「社会」とは、多くの人が共に生きている、その集まりのことです。私たちは普段狭い「社会」の中に生きていますが、地理を学べば行ったことのない場所の人と、歴史を学べば遠い過去の人と、同じ「社会」を共有していることがわかります。自分がまだ知らない、自分にとって新しい「社会」を学ぶための旅に、ぜひ一緒に出かけてみましょう!

国語科

「国語」を通じて

私たちが何かを考える時、必ず日本語を使います。日本語の使い方を知ることは、数学や理科の概念を考える役にも立ちます。私たちの考え方の根底には、千年以上前からの文化があります。文化を知ることは、日本だけでなく世界の人を理解する手がかりになります。国語を通じて自分の考えを深め、世界を広げていきましょう。

時間割はコース共通

	月	火	水	木	金	土
8:30						SHR
1時限	道徳	書道	国語	英語	PMTM ^{※4}	
2時限	数学	技術・家庭	オーラル	体育	社会	
3時限	社会	技術・家庭	英語	国語	音楽	
4時限	理科	英語	数学	美術	理科	
昼休み						
5時限	国語	体育	数学	オーラル	保健	
6時限	LHR	数学	英語	数学	英語	
7時限		社会	理科	国語	国語	
16:00						SHR・清掃
放課後						クラブ活動/特別講座/個別指導/自学
						下校(19:30)
自学の時間(～21:00)						
集団下校(教職員率引)						

探究
※1

SHR・清掃

自学

クラブ活動

個別指導

須磨学園 独自の時間

- ※1 探究: 探究理科・数学・ICT※2・英会話
(Active Speaking Assessment※3)の中で
1日に2つのプログラムを2時間ずつ行います。
例 1組…1・2限 探究理科、
3・4限 探究英会話(Active Speaking Assessment)
2組…1・2限 ICT、3・4限 探究数学
- ※2 ICT(Information & Communication Technology):
各教科とコンピュータ・ネットワークとの
コラボレーション学習の時間です。
- ※3 Active Speaking Assessment: 少人数制のクラスで
NTE(Native Teacher of English)と英語で会話をする
時間です。
- ※4 PMTM: プロジェクトマネジメント・タイムマネジメントの
時間です。

経験を通して学ぶ

国内研修旅行

本校は、「経験を通して学ぶ」ということを重視しています。中学1年～高校3年まで約80日にわたり宿泊をともなう研修旅行を実施し、研修旅行それぞれにテーマを設けています。特に中学校では、まず日本のことを深く知り、海外研修旅行へと繋げていきたいと考えています。さらに自然の中での体験などを通して協働的な学びを実践しています。

サマーキャンプ 中1 中2 中3

自然に触れながらリーダーシップやチームワークを育みます。体験活動から様々な分野への関心を広げ、現地の方々との触れ合いを通して感謝の心を養います。

ウィンターキャンプ 中1 中2

スキーの他に、雪山の自然を体感するスノーシューやクロスカントリー体験も取り入れています。
中学1・2年が合同で行うキャンプでは、縦の絆が結ばれます。

首都探訪 高1 高2

「古の都」飛鳥・奈良・京都・大阪、「現代の都」東京を訪れ、日本の都の変遷を理解します。
東京では大学・企業・政府機関を訪問することで、自分の進路も考えます。

平和学習 中1 高3

広島・長崎で原爆被害の実態を知り、平和の尊さをはつきりしたかたちで生徒の心に刻みます。
また、中学1年の研修では歴史的な史跡を巡ります。

Students' Voice

サマーキャンプについて

普段の生活を飛び出し、山や海の自然を全身で感じます。自然の美しさ、ときには怖さを仲間と共に共有し、たくさんの体験を通して、仲間との強い絆が生まれます。この体験は中学生活の宝物になります。

Students' Voice

ウィンターキャンプについて

スキー初心者でも手厚い指導で級を取ることができ、私はバッジ検定1級を取得しました。クロスカントリースキーに挑戦するなどの貴重で楽しい経験を通して、クラスや学年を越えて仲を深める機会になります。

Students' Voice

首都探訪について

東京研修では古都研修をふまえて、日本の過去・現在・未来について幅広い知識を得ることができたとともに、興味のある企業や大学を訪問することで自分の将来について深く考えることができました。

Students' Voice

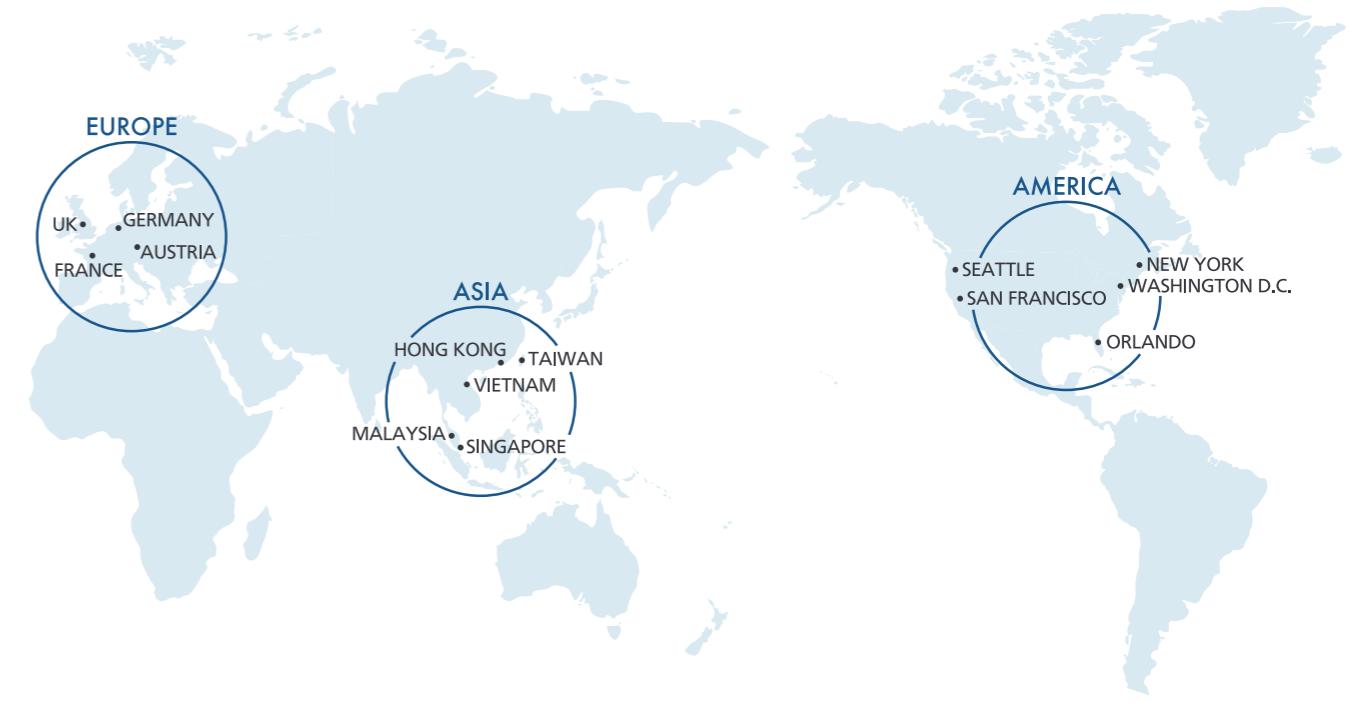
平和学習について

長崎研修で平和公園や被爆した街を訪れました。展示物を見て、伝承者の方の話を聞き、亡くなった方々の思いを知ることで、平和の大切さと命の尊さを学ぶことができました。

異なる文化に触れる

海外研修旅行

企業・大学・研究所・美術館・博物館・歴史的な場所などを訪れ、異なる文化に触ることにより多様な文化的価値観を学びます。また、現地校を訪問して同年代の生徒と交流する機会を設けています。3回の海外研修を通して、「違いを違いとして受け入れる心」を育ててほしいと考えています。「すべての文化は等価である」という“横の理解”を深めます。



アジア 中2

アジアの一員であることを自覚する

アジア各国を巡り、日本がアジアの一員であることを学びます。また、中学2年生という早い時期に、各の有名校との学校交流を体験することで、異文化に対してオープンマインドで向き合えるようになります。

アメリカ 中3

雄大なスケール観を体感する

最先端の企業・大学・研究所を訪問する

ケネディ宇宙センターやボーイング社工場などを訪れ、最新のテクノロジーを見聞して視野を広げ、スケールの違いを体感します。学校交流ではプレゼンテーション能力を高め、現地の生徒と英語で意思疎通を図ることでコミュニケーション力を高めます。

ヨーロッパ 高1

ヨーロッパの歴史・文化・芸術の本物に触れる

パリ・ロンドン・ベルリン・ウィーンの美しい街並みを散策し、歴史や芸術に触れます。また、ベルリンの壁など対立や戦争が遺したものにも触れることで、平和について考えます。ロンドン・リール・ベルリンでは、現地の高校生との学校交流を行います。

Students' Voice

アジア研修旅行について

実際に現地を訪ることで、同じアジアの国の中でも文化に大きな違いを感じました。また、母語の異なる現地の学生との交流を通して、英語学習に対する意欲が高まりました。

Students' Voice

アメリカ研修旅行について

全く異なる文化を持つアメリカに行き、最先端の技術を目の当たりにして新しい知見も広がりました。学校交流を通して現地でしか経験できないそのままの文化を体験することができました。

Students' Voice

ヨーロッパ研修旅行について

各国の歴史や文化を知り、日本との違いに触れたことで、自分の視野が広がりました。さらに自分が将来世界に対して何ができるのか、自分の可能性を深く考える機会にもなりました。

今しかできないことがある

ANNUAL SCHEDULE

部活動

恵まれた設備と熱心な指導者がそろった運動部・音楽・美術・文化・研究など、多彩なクラブがそろった文化部。

同じ夢、目標をもった仲間たちといっしょに「やり遂げる」喜びをつかんでください。

運動部

弓道部・バスケットボール部・卓球部・バドミントン部・空手道部・硬式テニス部・アーチェリー部

水泳部・サッカー部・軟式野球部・ダンス部・陸上競技部

Students' Voice

運動部について

本校の部活動は中高合同の部もあり、普段は関わることのできない高校の先輩とも楽しく活動を行うことができます。

また、勉強との両立がしやすいため、充実した学校生活を送ることができます。

文化部

吹奏楽部・弦楽部・管弦楽部・茶道部・理科研究部・華道部・将棋部・放送部・美術部・ESS部

合唱部・競技かるた部・箏曲部・文芸部・コンピュータ部・書道部・演劇部・国語研究部・英語研究部

数学研究部・社会研究部・鉄道研究部・料理研究部・ハンドベル部・クイズ研究会

Students' Voice

文化部について

文化部には、なりたい自分を目指せるような、新たな可能性を見つけることができる魅力があります。

一つの目標に部員全員で向かっていくことで学年関係なく絆も深まり、

活動を通じて技量だけではなく、人としても成長することができます。

須磨学園の1年間

※2024年度の予定です。変更の可能性もあります。

4月	5月	6月	7月	8月	9月
・始業式 ・入学式 ・校外学習(中2・中3) ・スプリングキャンプ (中1) ・オリエンテーション 合宿(高1) ・広島平和学習(高3) ・前期生徒会選挙 ・授業参観	・校外学習(中1) ・第1回定期考査 ・健康診断 (中1・中2・中3・高1) ・避難訓練 ・ヨーロッパ研修旅行 (高2) ・第2回定期考査	・保護者会 ・合唱コンクール ・文化祭(傑作展) ・ヨーロッパ研修旅行 (高1希望者) ・カナダ短期留学 (高1希望者) ・グローバルスタディーズ プログラム(高1希望者)	・夏期特別授業 ・サマーキャンプ(中2) ・終業式 ・アメリカ短期留学 ・ヨーロッパ研修旅行 (高2希望者) ・カナダ短期留学 (高1希望者) ・グローバルスタディーズ プログラム(高1希望者)	・夏期特別授業 ・サマーキャンプ (中1・中3) ・始業式 ・第3回定期考査 ・後期生徒会選挙	・始業式 ・第3回定期考査 ・後期生徒会選挙
10月	11月	12月	1月	2月	3月
・体育祭 ・アジア研修旅行(中2) ・古都研修旅行(高1) ・東京研修旅行(高2) ・長崎平和学習(中1) ・芸術鑑賞会	・創立記念日(9日) ・ヨーロッパ研修旅行 (高1) ・第4回定期考査	・冬期特別授業 ・保護者会 ・レシテーション ・コンテスト ・ウィンターキャンプ ・終業式	・始業式 ・書き初め ・中学入試 ・春期特別授業 ・フェアウェル パーティー(高校)	・高校入試 ・アメリカ研修旅行(中3) ・第5回定期考査(高校) ・春期特別授業 ・フェアウェル パーティー(高校)	・高校卒業式 ・マラソン大会(高2) ・3.11防災訓練 ・終業式 ・中学卒業式 ・イギリス短期留学(高1希望者) ・グローバルスタディーズ プログラム(高1希望者)

Students' Voice

学校行事について

文化祭や体育祭では、生徒自身も運営に携わります。クラス、部活動、委員会などの仲間と共に、どうすればその行事がさらに面白いものになるか、工夫を凝らします。そして、行事当日は思いっきり楽しみ、かけがえのない思い出を作ります。

Students' Voice

学校行事について

須磨学園では、研修旅行を通じて、海外を含め多くの場所を訪れます。この研修を通して視野が広がり多くの学びを得ることができるだけではなく、友人と楽しい思い出をたくさん作ることができます。

Students' Voice

文化祭について

文化祭は生徒全員がそれぞれの企画に関わっています。合唱コンクールや模擬店、ステージ発表、傑作展などどれもよく考えられ工夫されたものばかりです。時間を忘れるくらいめいぱい楽しめる行事です。

Students' Voice

体育祭について

全校生徒が6つの団に分かれ、学年を越えて一丸となり、熱戦を繰り広げます。中でもそれぞれの団の思いがこもった応援合戦は大迫力です！また、各クラスの個性あふれる応援パネルも会場を盛り上げます。仲間との絆が深まる最高の行事です。

安心して任せられる学校として



一人ひとりの「なりたい自分」を 未来の大いなる光に

須磨学園では、生徒が心を高め・広め・深める、さらに真のリーダーシップやチームワークを育むことができるようTBM教育やLCT教育など様々なアプローチを提供しています。高校生活で描く「なりたい自分」が、将来社会で、そして世界で活躍するための糧となるものであると確信しています。

高校校長 堀井 雅幸



教職員全員で見守っています

須磨学園では一人ひとりの生徒に多くの教員が関わり日々見守っています。クラス担任や学年教員を中心に、教科担当や部活動顧問、清掃場所の担当者やそれ違って挨拶するだけの教職員に至るまで、常に生徒の様子を気にかけています。少しでも気になることがあればクラス担任と連携を取りながら、生徒が安心して学校生活を送れるようにしています。

高校副校長 中学校教頭 山本 理貴

生徒の心と身体の健康を守るために、 CUREとCAREの側面から対応しています

校内には5台のAEDを設置しています。すべての教員が心肺蘇生法とけがの講習会を受講し、緊急事態にすぐに対応できる体制を整えています。また、保健委員を中心に感染症対策に力を入れており、消毒液や加湿器を各教室に設置しています。週に2度スクールカウンセラーによるカウンセリングを実施し、心と身体の両面から生徒の成長を見守る体制を整えています。

養護教諭・看護師



地産野菜で安全安心な食事を提供

食堂メニューには、神戸市西区の契約農家で栽培された、新鮮で安全・安心な旬の野菜を食堂のシェフが厳選し、定食やサラダなどに積極的に取り入れています。農園からの直接購入で、安価で食事を提供することもできます。今後も生徒の健康を考慮したバラエティ豊かなメニューづくりに努めてまいります。

制服紹介

ネクタイやニットのオプションも豊富。様々な組み合わせを楽しめる制服です。



本校女子制服に使われているチェック柄が、スコットランドのキンロック・アンドーソン社に「須磨学園オリジナルチェック柄」として認定されました。

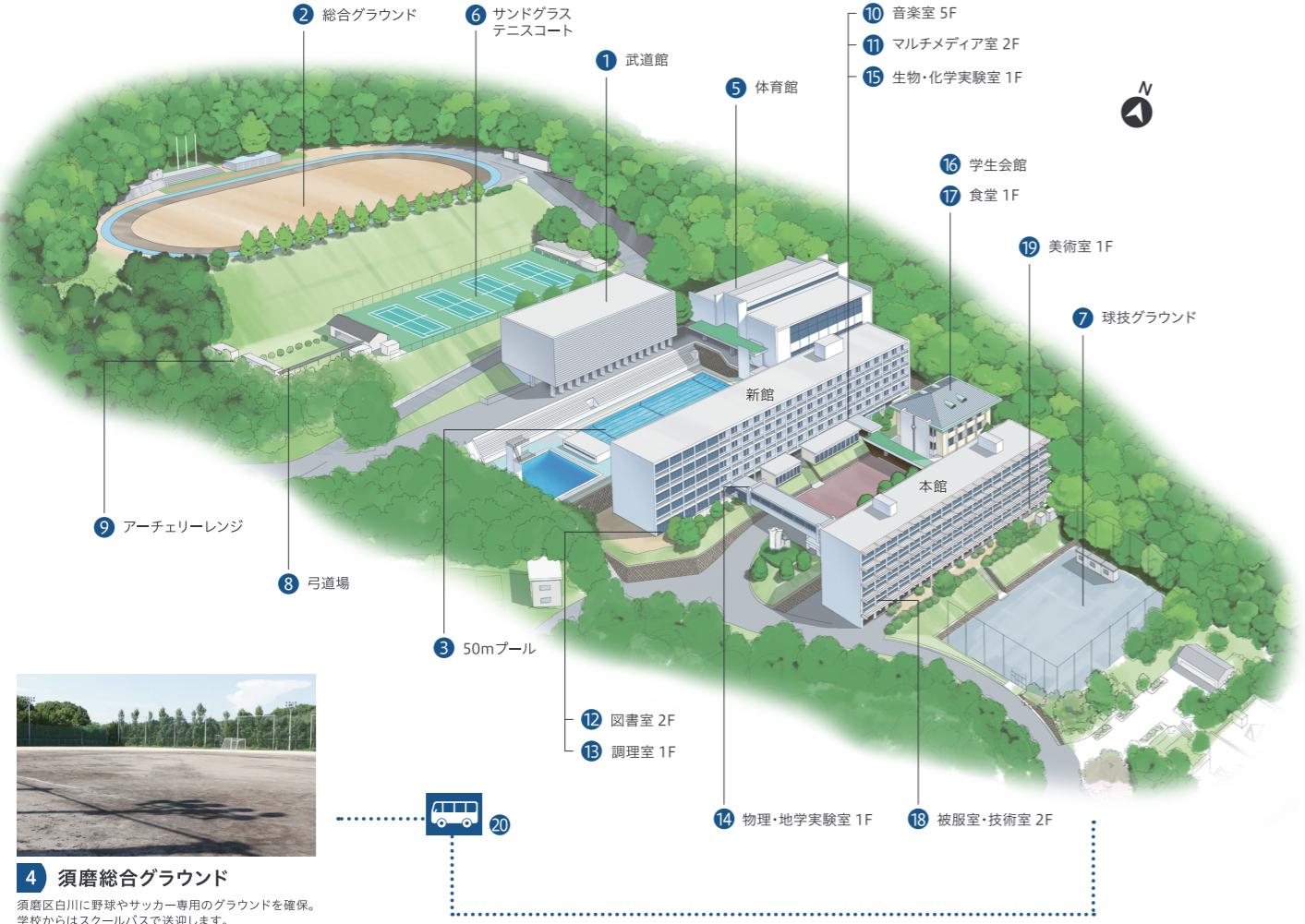


ファミリア
須磨学園オリジナルバッグ

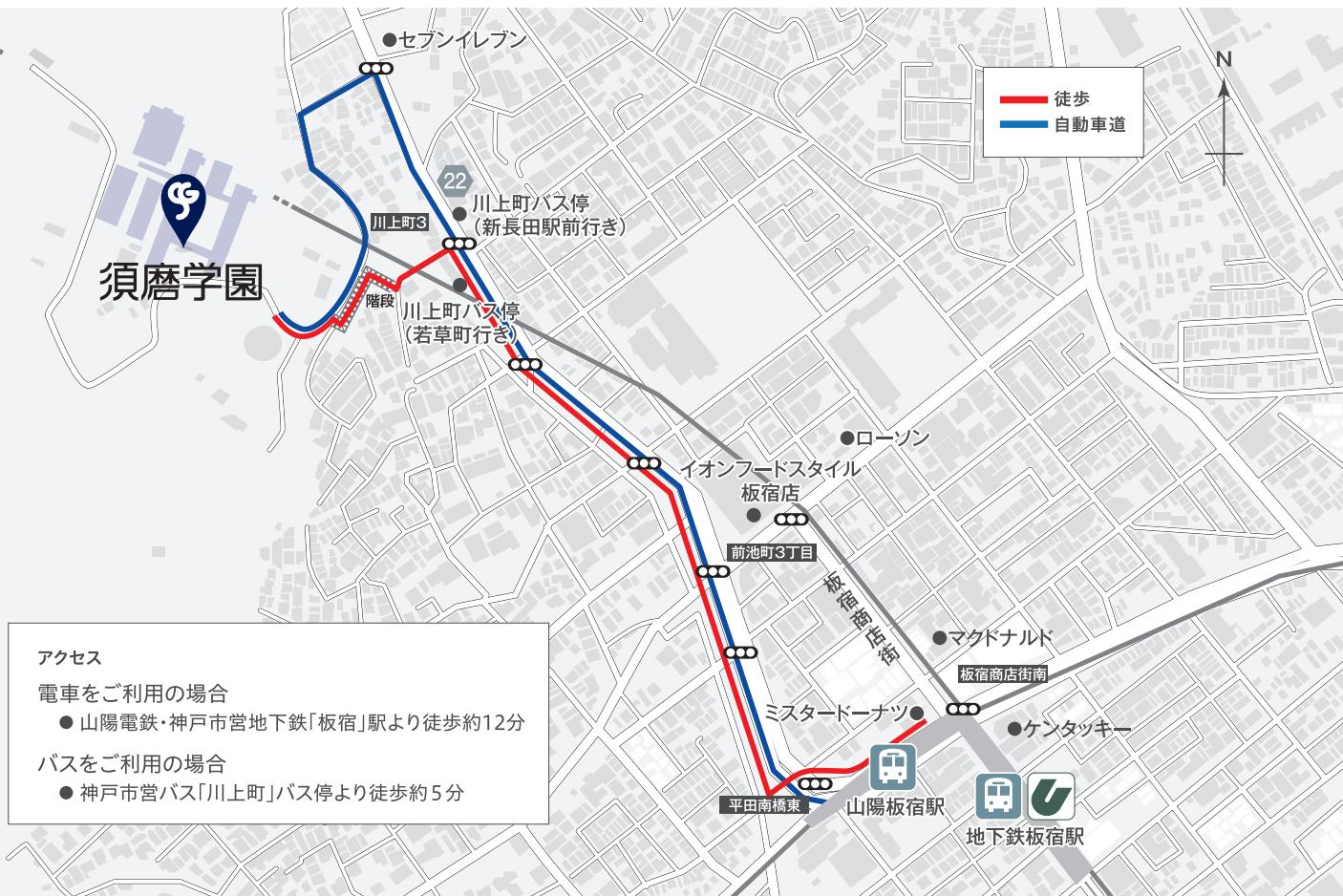


タイピン

充実した施設・設備



須磨学園



通学圏路線図



グローバルスタンダード ISO9001

学習指導の「質」の継続的な改善と結果に自ら責任を課すISO9001品質マネジメントシステムの登録認証を2004年に取得しました。



グローバルスタンダード ISO14001

環境保全と環境教育に関するマネジメントシステムを導入し、ISO14001の登録認証を2001年に取得しました。



グローバルスタンダード ISO27001

個人情報などの重要な情報資産の管理・保護を目的とする情報セキュリティマネジメントシステムの継続的な改善を目指し、ISO27001の登録認証を2009年に取得しました。

いきいきと、せかいへ。

須磨学園中学校

学校法人須磨学園

〒654-0009 神戸市須磨区板宿町3-15-14 tel 078-732-1968(代) fax 078-732-6129
<https://www.suma.ac.jp> e-mail:admission@suma.ac.jp

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

これまでも、そしてこれからも。
 須磨学園は、持続可能な未来のための教育を進めます。

